

令和8年度 地域未来交付金 活用状況

(継続)

事業番号	2						
事務事業名	おおいたアーバンスポーツ推進事業						
事業分野	観光振興	支援対象者	アーバンスポーツ競技者又は施設利用者等				
担当部局	企画部	担当所属	スポーツ振興課	担当班	施設班・交流班		
事業期間	令和7年度～令和9年度		交付金の種類	ソフト事業・拠点整備事業			
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/>	直接実施(大分市)					
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:プロポーザル方式等により決定)					
	<input type="checkbox"/>	補助金(補助先:	実施主体:)				
	<input type="checkbox"/>	その他()					
交付対象事業の概要	目的	<p>・市内中心部でのアーバンスポーツの大会開催や社会実験を含む施設を整備し、競技の普及振興やスポーツ交流人口の拡大を進めることにより、観光消費額の増加を図る。</p> <p>・アーバンスポーツの取り組みを加速化させ、ソフト事業とハード事業を兼ね備えたアーバンスポーツ都市を目指す。</p>					
	事業内容	<p>(1)スケートボード大会の開催(令和7～9年度) 令和5年度から実施しているアーバンスポーツフェスは継続しつつ、スポーツ交流人口の拡大や競技の普及、スポーツによるまちづくりを図るため、新たな取組としてスケートボード大会を開催する。令和8年度の取組みとして、大会の実施と併せて、年2回程度、整備したスケートボードパークにて、初心者を対象としたスケートボード教室を開催し、裾野の拡大を目指す。</p> <p>(2)アーバンスポーツ施設の整備・稼働(整備:令和7年度、稼働:令和8～9年度) 本格的なアーバンスポーツ施設の整備に向け、ニーズ調査等も踏まえ令和7年度2つの公園にアーバンスポーツ施設の整備を行った。令和8年度については、2つの施設の維持管理をしつつ、利用状況の把握を行い事業実施による効果検証を行う。</p> <p>(3)(仮)おおいたアーバンスポーツ推進構想の策定(令和9年度) (1)及び(2)の事業実施による効果検証を行った後、アーバンスポーツの推進に関する構想を策定し、ソフト事業に関してはイベントのほか各種取組を定めるとともに、ハード事業ではPFIやP-PFIを活用した民間主導の複合型アーバンスポーツ施設の整備方針を定める。</p> <p>上記(1)～(3)の事業推進主体は大分市、(1)及び(3)はプロポーザル方式等により委託先を選定、(2)の維持管理は大分市が直営にて施設管理を行う。</p>					
期間中の総事業費	129,877千円(令和7年度～令和9年度)						
R8年度事業費	事業費	8,708千円					
	財源内訳	国庫支出金	4,354	千円	県支出金等	3,200	千円
		一般財源	1,154	千円			
R8年度 経費内訳	<p>(1)スケートボード大会開催事業 8,708千円</p> <p>・プロポーザル方式で選定された企画・事業者とのイベント実施等委託料</p> <p>○企画制作費 1,156千円</p> <p>○会場制作費 3,550千円</p> <p>○大会進行費 2,060千円</p> <p>○広告宣伝費 1,150千円</p> <p>※上記、経費に消費税を乗じた額</p>						
重要業績評価指標(KPI)	重要業績評価指標(KPI)			基準値	目標値(令和9年度)		
	①大会実施等による観光消費額			0円	+10,473千円		
	②整備施設の利用料収入			0円	+3,380千円		
	③大会の参加者及び観覧者数			0人	+500人		
	④整備施設の利用者数			0人	+18,460人		
※目標値は最終事業年度の値							

事業概要：おおいたアーバンスポーツ推進事業

申請者	大分県大分市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	129,877千円 (8,708千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 市内中心部でのアーバンスポーツの大会開催や社会実験を含む施設を整備し、競技の普及振興やスポーツ交流人口の拡大を進めることにより、観光消費額の増加を図る。 アーバンスポーツの取り組みを加速化させ、ソフト事業とハード事業を兼ね備えたアーバンスポーツ都市を目指す。 アーバンスポーツをはじめとした新たなニーズに対応した取組を推進することを掲げ、アーバンスポーツのイベントや整備施設を通じて、地域の活性化、経済効果、若者の健全育成などを図ることで、持続可能な地方創生を目指す。 						
事業概要・主な経費	<p>【事業概要】 市内中心部でのアーバンスポーツの大会開催や社会実験を含む施設を整備することで、アーバンスポーツの取組を加速化させ、ソフト事業とハード事業を兼ね備えたアーバンスポーツ都市を目指す。 これらの取組により、本市では全く実績がないアーバンスポーツ競技の普及振興やスポーツを通じた交流人口の拡大を進めることができるとともに、アーバンスポーツ都市を定着させることでイベント参加や施設利用による観光消費額の増加を図ることができる。</p>						
	<p>【R8年度事業 経費内訳】 ソフト事業経費 ○スケートボード大会開催事業 ・大会実施（委託料）8,708千円</p>						
主なKPI	<p>①大会実施等による観光消費額（+1,319万円） ②整備施設の利用料収入（+439万円） ③大会の参加者及び観覧者数（+630人） ④整備施設の利用者数（+23,920人）</p>					<p>URL</p> <p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p>	<p>（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.oita.oita.jp/o010/tiikimirai.html （効果検証） https://www.city.oita.oita.jp/shisejoho/gyosekaikaku/gyosehyoka/index.html</p>

※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値